

はっとい農園通信

Vol.8
12月号

発行日・平成29年 11月 30日

発行元・服部農園有限公司

編集長・女将さん/服部都史子

今年もお世話になりました

日頃より、私達、服部農園をご支援いただきましてありがとうございます。今年は7月の豪雨、10月の台風にドキドキした一年でしたが、無事に収穫も終わり、元気に一年を締めくくる事ができそうです。

今年も無事にお米の収穫を終える事ができました。これも農園のお米を楽しみにして下さる皆様のお陰です。

高須 輝



TERU



NAKAMA

今年もおいしいお米が出来ました。これもみな様のお陰です。ありがとうございます！

中間 智哉



KEN-G

読者の皆様に喜んでもらえる取り組みを考えて、行っていきたくと思っています。

感謝！

恵良 研二

今年のお米はよく実っていると思います。自然の恵みと地域のみな様に感謝です！

林 尚吾



HAYASHI

Thank you so much



Giacomo

AUGURO UN FUTURO
FELICE E VITA LUNGA
A TUTTI
PUGNI SEMPRE
STRETTI CIAO!
(幸せに、そしてお体気を付けて) ジャコモ

皆様！今年も美味しいお米が出来ました。食べたら笑顔になってもらえたらと思っています(*^-^*)

森井 和幸



MORII

日頃から、私たちの農園を気に掛けていただき、ありがとうございます。来年も新しい取組にチャレンジしていきます！乞うご期待！！

大将/服部忠



TADASHI



TOSHIKO

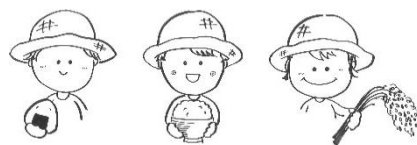
この通信を楽しみにしているよ！と言って頂く事があって、嬉しいです。来年も地域密着で日々の農園の事をお伝えしたいと思っています。女将/都史子

農園こぼれ話し

今年の稲刈りは雨に泣かされました。農園の歴史上、最も長い稲刈り期間となりました。そんな中、農園メンバー1人1人が励ましあって本当によく頑張ってくれました。この場を借りて、支えて下さった農園メンバーの家族の皆さんにも感謝をお伝えしたいです。ありがとうございました！

こぼれ話を…。稲刈り終盤のある朝。圃場に出てみると、コンバインにカバーが掛かっていました。掛けた覚えのない林くん。「オレ、掛けてねえケド…」と思って、仲間に聞いてみました。雨は深夜に降り出したのです。予期せぬ深夜の雨。時計は22時を回っていました。(え〜っ!!)と家を飛び出して、雨の中、たった1人でカバーをかけてくれたのは3年目の中間くんでした。林くん聞くまで、誰も知らなかったその活躍に「男前大賞」を捧げたい。そして、後輩の活躍を教えてくれた林くんの優しさにも「男前賞」を…。ありがとう！

今年も無事に稲刈り終了です。そして来年へのスタートです。



今年もやいます！ 大晦日募金活動

私達は「湾岸林再生プロジェクト」の応援をしています。これは、東日本大震災の津波によって失われた黒松の湾岸林を再生するプロジェクトで、東北沿岸では昔から、湾岸林によって農地が潮風から守られてきました。津波によって農地を失った農家さんたちの手で現在苗木を育て、湾岸林再生へ向けて動き出しています。尚、募金活動で集められたお金は、公益財団法人「オイスカ」を通じ宮城県名取市のプロジェクトへ届けられます。

〔募金活動〕

12月31日 12時～13時
江南駅前ロータリー側にて



酒「おおぐち」

今年も「おおぐち」という酒用の米を納めさせていただきました。大口町と言えば桜並木ですね。酵母・五条川桜の開発に奇跡的に成功し、大口町産「あいちのかおり」と木曾川伏流水で醸した特別純米酒です。江南市の老舗酒蔵・勲碧酒造にて仕込んだおいしいお酒です。12月22日から販売開始です。お買い求めは大口町の酒店「大美軒」でどうぞ。



年末年始休業のお知らせ

誠に勝手ながら直売所、配達配送業務の休みをいただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

〔直売所を含む全ての業務のお休み〕

12月29日(金)～1月7日

〔宅配便受付・配送、配達のお休み〕

12月25日～1月8日

※12月22日～12月24日はお休みです

【私たちのミッション】 10年後、100年後、この町にこの景色を残したい

私たちは地域に根を張り、若い人材の育成と、次世代へつなぐ循環型農業に取り組んでいます。

服部農園有限公司 〒480-0125 愛知県丹羽郡大口町外坪 3-158

TEL:0587-81-6688 / FAX:0587-94-1020 / Facebook 毎日更新中/http://www.hattorinouen.com

このお便りは服部農園でお米を買って下さっている方、農地のご地主様を含め、ご縁のある方に発行しております。「次回からは不要だよ」という方はお手数ですが、メールかFAXにてお名前をご記入の上、ご一報願います。